

第三国定住に係る政府検討会

国連IOMによる渡航前支援の現状

国際移住機関(国連IOM)駐日事務所

2026年月3日13日(金)

国連IOMは、包括的に「人の移動」の課題を扱う唯一の国連機関

「人道的で秩序ある、すべての人々の利益となる移住」を目指す



1951年より
移民・避難民を支援

※2016年に国連関連機関に



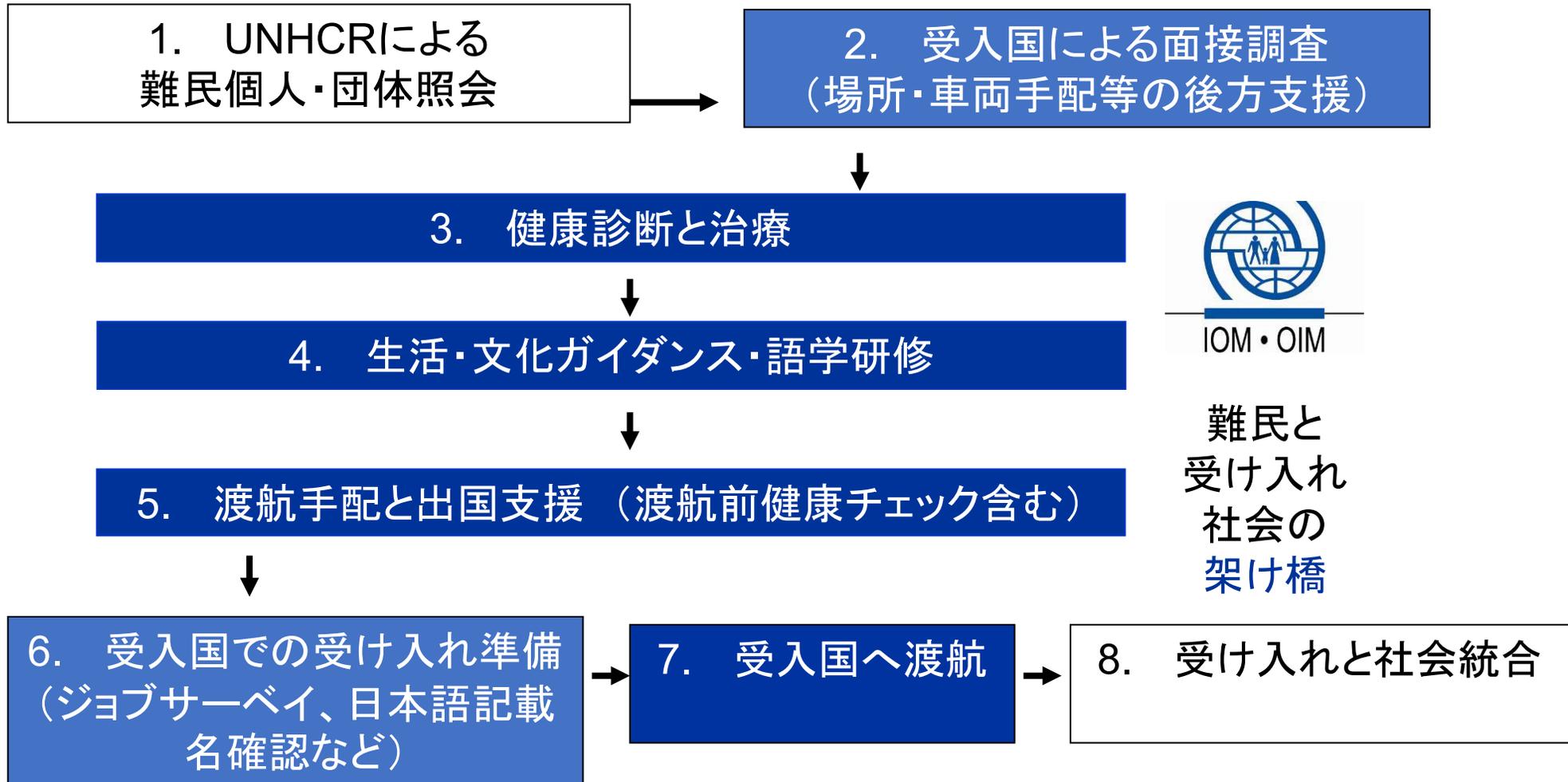
約170カ国で
活動を展開



職員 約16,000人



難民の第三国定住事業における国連IOMの役割



渡航前の健康診断とは？

【概要】

- 期間：通常、渡航前6か月以内に2回行われる。
- 実施者：送り出し国のIOMクリニック（IOMクリニックのない場合は、提携する医療機関を利用）

【対象】

一時庇護国にいる難民のうち、正規のルートでオーストラリア、米国、英国、カナダ、日本、韓国、ドイツ、フランスなどの国へ選定された人々

【目的】

- 結核を含むスクリーニングを実施し、受け入れ地域社会等での感染防止に寄与
- 送り出し国、受け入れ国政府と調整し、渡航前の治療等を手配し安全な渡航を支援
- 受け入れ国政府の要請に基づく、予防接種等の実施

渡航前生活・文化ガイダンスとは？

【概要】

- 期間：受け入れ国により異なる 1～5日間
- 講師：IOMの生活・文化研修講師

【対象】

一時庇護国にいる難民のうち、正規のルートでオーストラリア、米国、英国、カナダ、日本、韓国、ドイツ、フランスなどの国へ選定された人々

【目的】

- 受入国での生活に関する正確な情報を提供し、**現実的な期待**を持てるようにする
(managing expectations)
- 定住プロセスを説明し、到着後に利用できる定住支援サービスとその利用方法について、**実践的な情報**を提供する
- 学習の中で**生計を立てていくために必要なリテラシーを含めた知識・技能・態度を統合して身につけること**を目指す

各国の生活ガイダンス

国	頻度・期間	備考
オーストラリア (AUSCO)	2日間 各国のガイダンスの中で最も高い頻度で実施	全生活ガイダンスの少なくとも 80% を占める
日本(JPCO)	年に1~2回 合計3~5日間実施	動画、テキスト教材を使用 日本語研修 (JPLT 10日間) は外部委託で実施
韓国(ROKCO)	年に数回 1~2日間	ブリーフィング形式で実施
英国 (UKCO)	年に数回 1~2日間	
カナダ (COA)	1~2日間	オンラインアプリあり
フランス		出発時期に合わせてブリーフィングを実施
ドイツ		出発時期に合わせてブリーフィングを実施

その他の生活オリエンテーション/語学研修プログラムに対しても必要に応じて事務的サポートを提供。

生活ガイダンスの成果と課題

成果

- 日本到着後の生活の見通し
- 文化・生活習慣への理解の深まり
- 生活の困りごと、孤独やストレスについて課題解決力の向上
- グループワーク、メールの書き方などコミュニケーション能力の向上
- 働き方（時間厳守・勤続年数・スキル蓄積）に対する意識の向上
- 敷金など、住宅制度への理解の深まり

課題

- すべての移住者に参加が強く推奨されているものの、参加者数が十分とは言えない
- ドナーからのコスト削減要請。オーストラリア生活ガイダンスプログラムは5日間から2日間に短縮
- 生活ガイダンスは母語通訳者に依存しているが、一部の言語の通訳者が不足
- 行政や外部サービス提供者と協力しながら、出国プロセスを円滑に限られた時間内で調整
- 渡航前の移住者の期待値の適切な管理

渡航前語学研修とは？（日本語）

【概要】

- 期間：土日を除く 全10日間
- 時間：1日 5時間 × 10日間 = 合計 50時間
- 講師：国際日本語普及協会 教師会員

【目的】

- 日本語学習へのモチベーションを高めることを第一とする。
- 日本での生活を理解し、来日後の研修に無理なく適応できるようにする。
- 日本語学習への意欲・期待を高める。日本社会の一員として生活するための心構えを身につける。

【目標】

- 日本語日本語の音と文字に慣れる。
- 日本語が好きになり、習得に前向きな気持ちで来日する・

語学研修の成果と課題

成果

学習への慣れ、準備

- IOMの良好な研修室、設備・環境・サポートを利用した学習、教材等の適切な管理の練習

明確な学習成果と課題の把握

- 大人・子ども全員が挨拶・自己紹介・基本表現を習得
- 渡航後の団体との情報共有

学習意欲の向上

- 渡航後の6か月の研修への現実的で前向きな期待

課題

教材の学習時間確保

- 特にひらがな・カタカナの書字習得の難航

受講生の年齢差への配慮

- 子供の活動内容の工夫、年長の受講生の個別サポート

背景差への調整

- 年齢、学習経験の違いが理解スピードに影響

新たな生活ガイダンス（カナダ渡航者向けアプリ）



【概要】

- O-Canada（オリエンテーション・カナダ）アプリ
- アプリストアで無料ダウンロードできる
- 2021年6月開始、これまで1万回以上ダウンロード
- 英語、フランス語、アラビア語、ダリ語、スワヒリ語、ソマリア語、ティグリニャ語に対応

【対象】

- カナダへの第三国定住に選ばれた難民。

【目的】

- 定住プロセスを助け、カナダ社会のアクティブなメンバーになれるようエンパワーする。
- 安全で正しい情報に基づき、移住へのリテラシーを高める。
- 対面の渡航前生活文化ガイダンスを補完し、場合によっては代替する。

誰も取り残さないために
人道的で秩序ある、すべての人々の利益となる
移住をめざして

国連IOM駐日事務所

<https://japan.iom.int/>

<https://www.facebook.com/IOMJapan/>

<https://x.com/iomjapan>

ありがとうございました。

